

[明石市職員労働組合への回答]

2021年現業職場の諸改善等に関する要求について（最終回答）

みだしのことについて、次のとおり回答いたします。

- 1 新年度の人員配置については、技能労務職場を所管する所属長等の意見を踏まえながら、配置計画を策定していく考えです。
なお、新年度については、本年度の定年退職者を踏まえ、ごみ収集業務の委託を拡大するとともに、放置自転車台数の減少に伴い、土山保管庫を谷八木保管庫へ集約する考えです。
- 2 職員の定年年齢の引上げにより、令和5年度から現行の定年年齢が段階的に引き上げられることに伴い、2年に1度、定年退職者が発生しない年がありますが、この間においても最小限とはなりますが、年次的・計画的な新規採用を行う考えです。
- 3 定年引上げ導入後の61歳以上の職員を配置する職場については、体力面や安全衛生等の観点から、現行の再任用職員の配置職場を基本としながら、国や他市の取扱いも参考に検討していく考えです。
- 4 技能労務職場におけるハラスメント対策については、平成30年度に全作業長を対象に研修を実施するとともに、令和元年度以降には新任作業長を対象に研修を実施してきました。
また、本年度においては、年度内に一般の技能労務職の職員を対象とした研修を実施する予定です。